

シリーズ調査「われら信州人」
「自然・環境編」
第2回調査

報告書

(2004年4月調査)

調査の設計	3
データ変動の特徴	6
今回結果の概要	9
単純集計	13
質問票	18



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

<シリーズ調査「われら信州人」のテーマ>

第一回「郷土・地域意識編」平成6年11月調査

<主な調査項目>

- ・住みやすさ
- ・愛着感
- ・県民として誇れるもの、自慢できるもの
- ・長野県民の気質
- ・長野県の将来の見通し
- ・住み続けたいか

第二回「生活編」平成7年11・12月調査

<主な調査項目>

- ・現在の生活の満足度
- ・普段感じている不安や悩み
- ・今関心を寄せているもの
- ・作っている自家製の漬物
- ・情報・通信機器の中で現在家庭にあるものまた今後購入したいもの
- ・自由な時間の過ごし方
- ・隣近所との交際状況
- ・食生活において気をつかうこと
- ・洋服・衣類を選ぶのは誰

第三回「自然と環境」平成9年3月調査

<主な調査項目>

- ・信州の自然について
- ・信州の自然は守られているか
- ・10年前と比べてどうか
- ・環境保全のために日頃心がけていること
- ・自然・環境破壊をくいとめるものは何
- ・自然と人間の関係
- ・信州の自然景観について
- ・美観を損ねるもの

第四回「家族」平成9年12月調査

<主な調査項目>

- ・家族と話をする頻度
- ・家庭の役割
- ・家庭生活に必要なもの
- ・望ましい家庭生活
- ・現在の家庭生活の満足度
- ・親戚づきあいの程度
- ・結婚観
- ・主導権を握るのは誰
- ・子供に期待すること
- ・青少年の犯罪の原因
- ・老後の不安

第五回「教育」平成11年3月調査

<主な調査項目>

- ・子供への接し方
- ・習い事について
- ・学校の完全週五日制について
- ・いじめにあった子供の相談相手は
- ・中・高一貫教育への期待度
- ・学習塾の必要性
- ・一芸、推薦入学の是非
- ・「長野県は教育県」と思うか
- ・期待する小学校の先生の資質
- ・学歴の受けとめ
- ・日本の教育の全体的な方向

第六回「第2回郷土・地域意識編」平成12年8月調査

<主な調査項目>

- ・住みやすさ
- ・「ふるさと」と思う場所
- ・愛着感
- ・信州のシンボル
- ・長野県民の気質・人生観
- ・他県と比べて平均以上と思えること
- ・長野県の将来の見通し
- ・住み続けたいか
- ・自分の人生で長野県に住みたい時期

第七回「生活編」平成14年5・6月調査

<主な調査項目>

- ・現在の生活の満足度
- ・普段感じている不安や悩み
- ・お祈りや信心
- ・「食」への関心、こだわり
- ・情報・通信機器の中で現在家庭にあるものまた今後購入したいもの
- ・自由な時間の過ごし方
- ・隣近所との交際状況
- ・食生活において気をつかうこと
- ・県外への外出

調査の設計

調査の目的

長期シリーズ調査「われら信州人 - 自然と環境編」は、1997年3月に第1回が行われ、今回の第2回実施までに7年が経過している。「郷土・地域意識」「生活」「自然と環境」「家族」「教育」の5つの分野に、各年1テーマで取り組み、通算で第8回を数える。日ごろの暮らしと意識の変化を探る中で、信州と信州人の実像を多角的、重層的に追求していくというねらいである。

この7年間、県内外の動きはめまぐるしかった。県内にあつては、長野冬季オリンピック開催、田中県政の登場、国内では長い景気低迷、小泉改革、二大政党対決、国外では米中枢同時テロ、イラク戦争と自衛隊の派遣と、その意味と方向性が不透明のまま、事態は振幅が大きく速いテンポで展開された。

「自然と環境編」の観点でこの間を見直すと、県内では田中知事の「脱ダム宣言」を契機に、自然環境保全と大型公共投資、暮らしの安全のバランスが問われ、地球温暖化と個々人のライフスタイルのかわりも、従前に比べて強く意識されるようになった。

景気の低迷によりリゾート開発の動きが鈍り「自然破壊」が声高に指摘されるケースは減ったものの、地震、台風の自然災害や廃棄物処理をめぐる、人びとの“自然離れ”や身近な生活環境の脆（ぜい）弱性が強まっている傾向が見逃せない。

こうした内外の変化の中で、県民の「自然と環境」に対する行動と意識はどうか、郷土への愛着、自然とのふれあい、地域の生活環境、環境保全の心がけに加えて、ライフスタイルや政治意識の面から掘り起こす。

調査の全般にわたり初回から、飽戸弘・東洋英和女学院大学教授と坂井博通・埼玉県立大学助教授の監修を仰いでいる。

調査の設計

調査対象 長野県内に住む20歳以上の男女1000人

抽出方法 層化二段無作為抽出法。対象の各市町村の選挙人名簿から抽出

調査方法 個別面接聞き取り

調査時期 2004年4月10日～4月24日

調査地点 17市13町9村の67地点（1地点15人が66地点 1地点10人が1地点）

回収結果

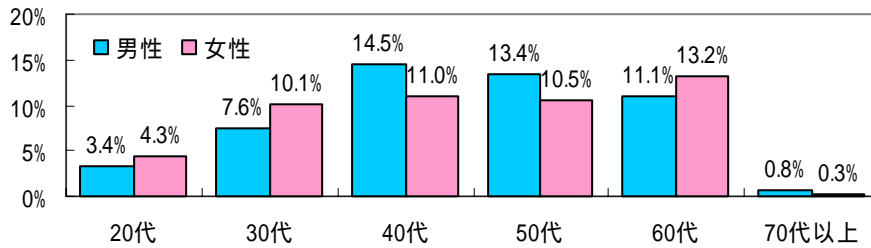
有効回収数（率） 793人（79.3%） 男性402人 女性391人

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

回収サンプルの内訳

【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
全体	793	61	140	202	189	193	8
	100.0%	7.7%	17.7%	25.5%	23.8%	24.3%	1.0%
男性	402	27	60	115	106	88	6
	50.7%	3.4%	7.6%	14.5%	13.4%	11.1%	0.8%
女性	391	34	80	87	83	105	2
	49.3%	4.3%	10.1%	11.0%	10.5%	13.2%	0.3%
前回(全体)	747	98	112	171	161	162	43
	100.0%	13.1%	15.0%	22.9%	21.6%	21.7%	5.8%

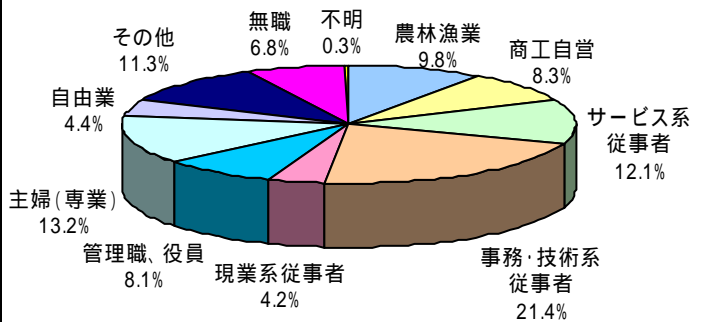


【職業】

農林漁業	78	9.8%
商工自営	66	8.3%
サービス系従事者	96	12.1%
事務・技術系従事者	170	21.4%
現業系従事者	33	4.2%
管理職、役員	64	8.1%
主婦(専業)	105	13.2%
自由業	35	4.4%
その他	90	11.3%
無職	54	6.8%
不明	2	0.3%

97年3月

	7.2%
	9.6%
	11.5%
	19.8%
	11.0%
	5.6%
	15.4%
	3.6%
	8.3%
	7.6%
	0.3%

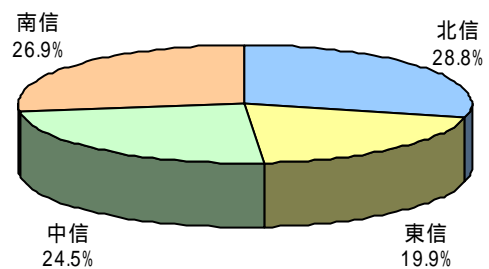


【居住地域】

北信	228	28.8%
東信	158	19.9%
中信	194	24.5%
南信	213	26.9%

97年3月

	32.3%
	16.3%
	24.4%
	27.0%

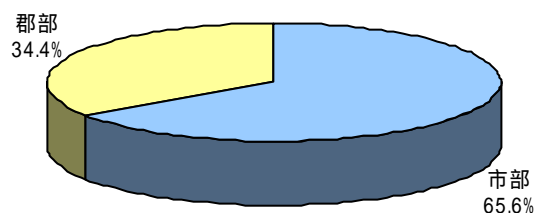


【市郡別】

市部	520	65.6%
郡部	273	34.4%

97年3月

	66.3%
	33.7%

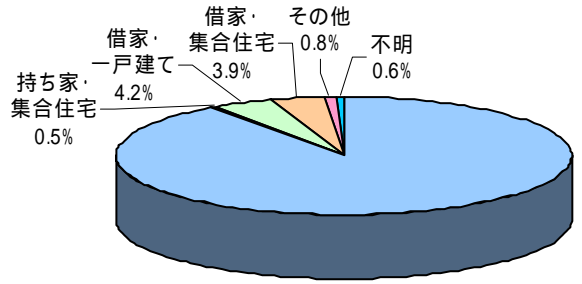


【住居の形態】

持ち家・一戸建て	714	90.0%
持ち家・集合住宅	4	0.5%
借家・一戸建て	33	4.2%
借家・集合住宅	31	3.9%
その他	6	0.8%
不明	5	0.6%

97年3月

86.6%
13.1%
0.3%

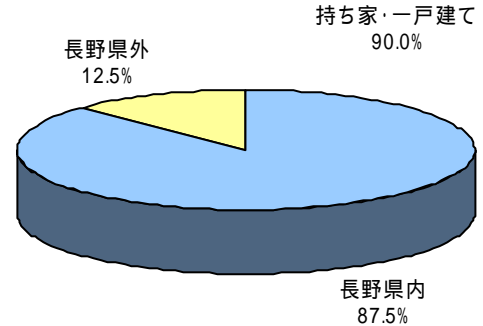


【出生地】

長野県内	694	87.5%
長野県外	99	12.5%

97年3月

90.4%
9.5%

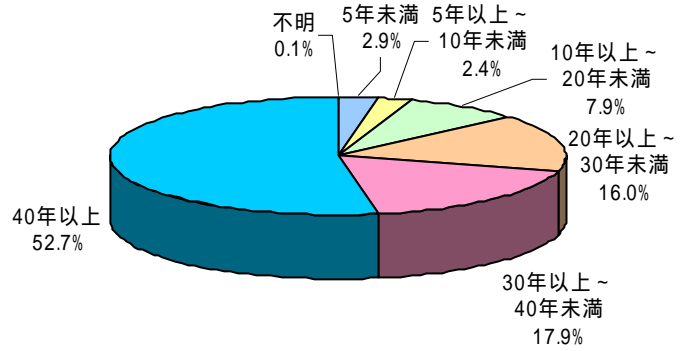


【県内の居住年数】

5年未満	23	2.9%
5年以上～10年未満	19	2.4%
10年以上～20年未満	63	7.9%
20年以上～30年未満	127	16.0%
30年以上～40年未満	142	17.9%
40年以上	418	52.7%
不明	1	0.1%

97年3月

16.1%
15.3%
19.8%
16.6%
32.1%
0.1%

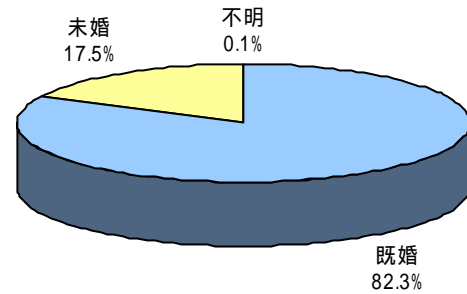


【結婚の有無】

既婚	653	82.3%
未婚	139	17.5%
不明	1	0.1%

97年3月

77.8%
22.1%
0.1%

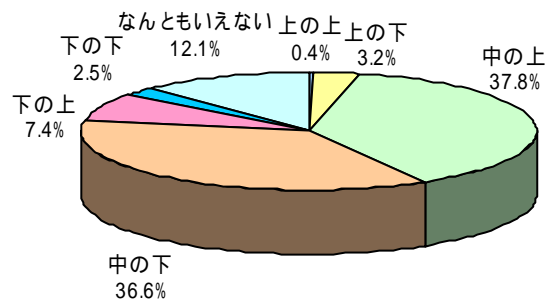


【暮らし向き】

上の上	3	0.4%
上の下	25	3.2%
中の上	300	37.8%
中の下	290	36.6%
下の上	59	7.4%
下の下	20	2.5%
なんともいえない	96	12.1%

97年3月

1.2%
3.3%
45.6%
34.8%
5.5%
1.7%
7.6%



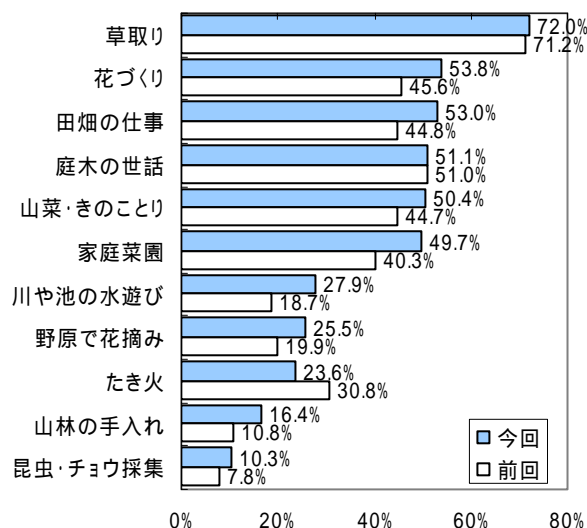
データ変動の特徴～前回から今回へ

自然環境

強まる信州人の“自然接触度”

県民の“自然との接触度”が総体的に強まり女性、高齢層にめだつ。「草取り」をトップに「花づくり」「田畑の仕事」「庭木の世話」「山菜・きのこ採り」が上位に。

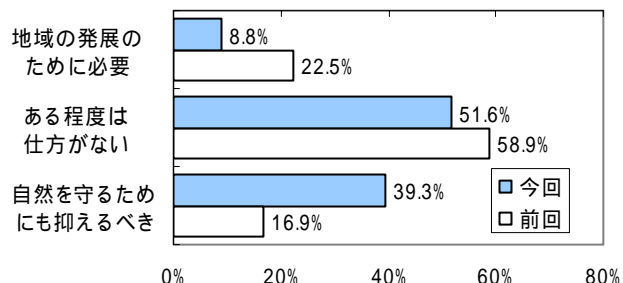
「信州」の言葉に連想することは「山や川などの自然」が圧倒的なトップにランクされている。県外出身者に著しい。



ダム開発「抑えるべき」2倍以上の伸び

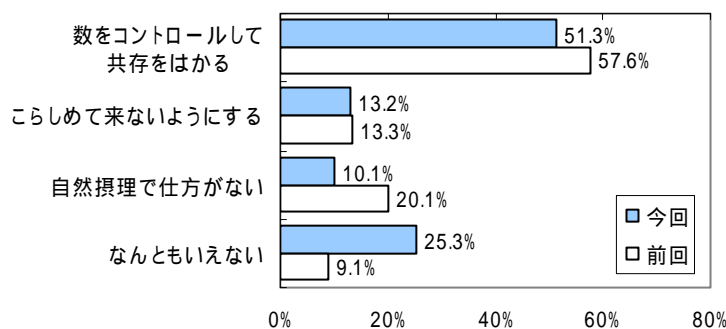
ダム開発は「抑えるべき」が前回よりも2倍以上の約40%に達した。リゾートマンションには抑制派が半数を突破する高さだが「観光道路」ではある程度容認派が半数近くになる。

長野県の開発規制が「役に立っている」と評価するのが60%を超えるとともに、さらに規制を求める厳しいスタンスが80%にのぼる。



野生動物の被害「規制か放置か」迷う層が大幅増

野生動物による農作物被害については「数のコントロール」がいぜん過半数を占める。「自然の摂理で仕方がない」は半減し「なんともいえない」と迷う層が全体の4分の1に大幅に増えた。



生活環境

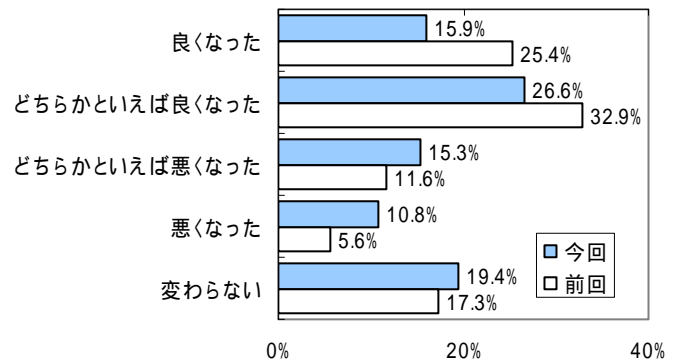
「10年前よりも悪化」増えて4分の1占める

10年前に比べて、環境が良くなったという受けとめは大幅に落ち込み、過半数を割り「悪くなった」が4分の1を占めるほどに増加した。

その半面、いま住んでいるところへの愛着度は90%に迫り、前回同様の高水準をキープ。身近な環境で重視する「水」「緑」「大気」の3大要素も変わらず「景観」が急上昇した。

地域の美観を損ねている筆頭には、前回に引き続き「空き缶や吸殻が散乱する道路や公園」が挙げられ、続く「汚れた川、池、溝」など各項目の全般にわたり度合いが高まった。

環境被害で「乗り物の騒音」のトップは続くが、数値にはほとんど変動はみられない。

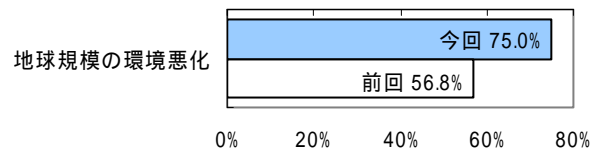


地球環境

最も心配「地球規模の悪化」飛び抜けて

環境面で最も心配することは、前回トップの「地球規模の環境悪化」がさらに大幅に伸びた。

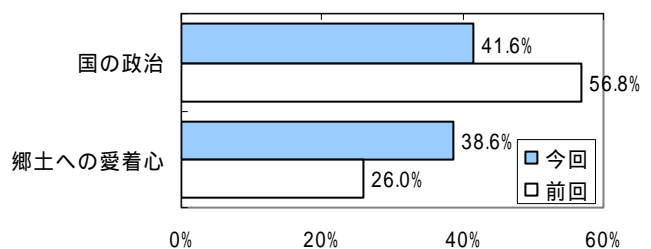
環境保全の心がけは「できるだけゴミを出さない」「リサイクル活用」が前回同様に上位に挙げられたものの、地球温暖化を防止する手立てや省エネ行動が「不十分」という受けとめが80%を突破する厳しい現状認識が示され、地球温暖化の防止自体に肯定的な見通しも20%余に過ぎない。



環境破壊食い止めに「郷土愛」「意識改革」の期待上向く

環境破壊を食い止める力になると期待されるのは「国の政治」「自治体の姿勢」といった制度的な面が前回と同じく上位に挙げられたものの、期待度は下降。続く「郷土への愛着心」や「教育」「企業の意識改革」などの意識面が伸びてきた。

これに相応するかたちで、企業などに対する規制を望むのは80%を超える一方で「人々の意識を高めることが法的規制よりも有効だ」とする考え方も80%を超えているのが注目される。



主要項目のデータ比較

郷土への愛着	性別		年代層		出生地		生活志向		県政評価		暮らし向き		時系列	
	男性	女性	20代	50代	県内	県外	田舎派	都会派	強い支持	強い不支持	中の上	中の下	今回	前回
・好きな季節「春」	52.2%	64.5%	49.2%	60.3%	58.6%	55.6%	54.8%	63.0%	63.5%	60.3%	55.7%	63.8%	58.3%	53.4%
・好きな表現「信州の…」	36.1%	34.5%	26.2%	41.3%	34.9%	38.4%	36.2%	31.2%	40.0%	26.4%	34.7%	36.6%		
・信州に連想「山や川の自然」	65.7%	69.1%	67.2%	67.2%	65.9%	77.8%	64.3%	68.3%	68.7%	63.6%	67.0%	71.0%		
・現住地への愛着	53.0%	46.8%	37.7%	58.7%	51.4%	39.4%	57.3%	41.8%	53.0%	52.9%	54.7%	46.2%	49.9%	57.6%
・暮らしに「かなり満足」	5.5%	10.7%	8.2%	6.9%	7.9%	9.1%	9.5%	6.9%	11.3%	7.4%	10.0%	5.9%	8.1%	4.8%

自然との接触	性別		年代層		出生地		生活志向		県政評価		暮らし向き		時系列	
	男性	女性	20代	50代	県内	県外	田舎派	都会派	強い支持	強い不支持	中の上	中の下	今回	前回
・野外作業														
「草取り」	66.9%	77.2%	44.3%	78.3%	71.8%	73.7%	72.4%	69.3%	72.2%	72.7%	71.0%	73.8%	72.0%	71.2%
「花作り」	39.1%	69.1%	18.0%	64.0%	53.3%	57.6%	51.3%	51.9%	56.5%	52.1%	57.0%	54.1%	53.8%	45.6%
・野外レジャー														
「ドライブ」	86.1%	85.9%	93.4%	85.2%	86.5%	82.8%	83.4%	89.4%	80.0%	83.5%	88.7%	85.5%	86.0%	75.1%
「ハイキング」	36.8%	45.8%	19.7%	49.2%	40.1%	49.5%	39.2%	47.1%	47.8%	37.2%	42.3%	43.4%	41.2%	31.1%

生活環境の被害	性別		年代層		出生地		生活志向		県政評価		暮らし向き		時系列	
	男性	女性	20代	50代	県内	県外	田舎派	都会派	強い支持	強い不支持	中の上	中の下	今回	前回
・身近に重視すること														
「水のきれいさ」	76.6%	75.4%	67.2%	76.2%	75.2%	81.8%	79.4%	77.8%	76.5%	71.9%	76.0%	74.5%	76.0%	77.6%
「みどりの豊かさ」	67.9%	73.7%	68.9%	77.2%	72.2%	60.6%	74.9%	64.6%	78.3%	65.3%	73.0%	70.0%	70.7%	62.0%
・美観を損ねていること														
「空き缶や吸殻散乱」	78.6%	75.7%	82.0%	73.0%	76.9%	78.8%	73.9%	71.9%	74.4%	79.4%	80.0%	77.9%	77.2%	62.2%
「汚れた川、池や溝」	52.5%	54.7%	52.5%	54.7%	54.3%	48.5%	52.8%	57.1%	49.6%	61.2%	55.3%	54.1%	53.6%	43.9%
・受けた環境被害														
「乗り物の騒音」	54.5%	51.2%	62.3%	55.0%	53.3%	49.5%	50.8%	57.7%	51.3%	48.8%	53.0%	53.8%	52.8%	52.3%
「犬、猫の糞害」	32.1%	35.5%	19.7%	39.2%	34.6%	28.3%	33.7%	38.1%	34.8%	32.2%	31.3%	37.6%	33.8%	35.2%
・10年前に比べて「悪くなった」	12.4%	9.2%	11.5%	14.8%	11.4%	7.1%	11.6%	7.9%	19.1%	9.9%	8.7%	9.7%	10.8%	5.6%
・生活環境の懸念														
「地球規模の悪化」	75.4%	74.7%	85.2%	76.7%	75.8%	69.7%	75.4%	77.2%	76.5%	71.9%	76.3%	78.6%	75.0%	56.8%
「化学物質などの汚染」	37.6%	48.8%	27.9%	47.6%	41.5%	54.5%	48.7%	42.3%	51.3%	39.7%	42.7%	41.0%	43.1%	40.7%

環境への危機感と規制	性別		年代層		出生地		生活志向		県政評価		暮らし向き		時系列	
	男性	女性	20代	50代	県内	県外	田舎派	都会派	強い支持	強い不支持	中の上	中の下	今回	前回
・野生動物の農被害														
「数をコントロール」	55.2%	47.3%	42.6%	49.2%	51.7%	48.5%	49.2%	49.2%	46.1%	57.9%	46.7%	55.2%	51.3%	57.6%
「そのまま放置」	11.9%	8.2%	19.7%	9.5%	10.2%	9.1%	11.1%	10.1%	13.0%	9.1%	12.7%	8.6%	10.1%	20.1%
・ダム建設「抑制すべき」	36.6%	42.2%	42.6%	38.6%	38.6%	44.4%	44.2%	38.1%	63.5%	19.8%	36.7%	41.4%	39.3%	16.9%
・自然保護と開発規制														
「役にたっている」	25.4%	19.2%	11.5%	25.4%	21.8%	26.3%	20.6%	21.7%	38.3%	12.4%	21.7%	22.4%		
「もっと規制すべき」	32.8%	33.2%	27.9%	32.3%	33.4%	30.3%	29.6%	29.6%	45.2%	32.2%	35.0%	32.8%		
・生活環境と企業規制														
「役に立っている」	15.4%	11.0%	8.2%	13.2%	13.3%	13.1%	14.6%	14.8%	20.9%	13.2%	13.0%	11.4%		
「もっと規制すべき」	37.1%	37.3%	36.1%	38.6%	36.2%	44.4%	35.7%	38.1%	41.7%	33.9%	36.7%	39.3%		

環境保全の行動	性別		年代層		出生地		生活志向		県政評価		暮らし向き		時系列	
	男性	女性	20代	50代	県内	県外	田舎派	都会派	強い支持	強い不支持	中の上	中の下	今回	前回
・日ごろの心がけ														
「ゴミ出し抑制」	49.9%	50.9%	52.5%	51.3%	50.6%	45.5%	50.3%	50.8%	37.4%	46.3%	51.3%	51.4%		
「リサイクル実践」	38.3%	51.9%	39.3%	52.4%	43.9%	52.5%	43.2%	45.5%	40.9%	42.1%	48.0%	43.1%		
・省エネの心がけ														
「電気消費の抑制」	71.6%	76.5%	65.6%	70.4%	74.2%	72.7%	74.4%	74.1%	74.8%	70.2%	71.7%	78.6%		
「長く使える物品優先」	51.3%	48.3%	54.1%	49.7%	49.1%	53.5%	54.3%	52.4%	51.3%	52.9%	46.0%	52.4%		
・企業活動の規制														
「もっと必要」	37.1%	37.3%	36.1%	38.6%	36.2%	44.4%	35.7%	38.1%	41.7%	33.9%	36.7%	39.3%		
・省エネ行動														
「十分行われていない」	31.1%	22.8%	26.2%	30.7%	27.1%	26.3%	29.6%	25.4%	25.2%	28.1%	24.7%	26.6%		
・規制よりも意識向上														
「有効だと思う」	46.5%	43.2%	49.2%	46.0%	43.8%	52.5%	47.7%	47.1%	46.1%	42.1%	44.3%	45.2%		
・地球温暖化のとりくみ														
「手だては十分でない」	33.1%	24.3%	34.4%	30.7%	28.1%	33.3%	28.1%	32.8%	32.2%	32.2%	27.3%	26.2%		
「防止はできない」	34.8%	30.9%	32.8%	40.7%	33.0%	32.3%	31.7%	28.6%	32.2%	38.8%	30.0%	35.2%		
・環境破壊食い止めの力														
「国の政治」	41.8%	41.4%	39.3%	49.2%	41.5%	42.4%	41.7%	41.8%	47.8%	33.1%	41.0%	42.4%	41.6%	56.8%
「教育」	41.3%	29.4%	34.4%	29.6%	34.0%	45.5%	38.7%	35.4%	43.5%	39.7%	32.0%	37.9%	35.4%	28.6%

今回結果の概要

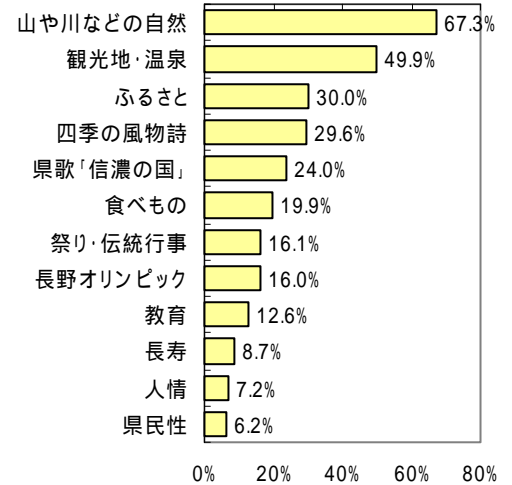
信州と自然接触

「信州」の言葉の連想 - 「自然」が断然トップ

郷土の表現の仕方で、県民が好むのは「信州の...」が35%で最も多く「長野県の...」が2位の29%。「信州」の言葉に連想するのは「山や川などの自然」が飛び抜けてトップに挙げられ「観光地・温泉」「ふるさと」が続く。

好きな季節は、前回最も多かった「春」がやや増えて58%。嫌いな季節では「冬」がやや減ったものの63%といぜん高い。

身近な環境で重視するのは「水のきれいさ」と「緑の豊かさ」といった自然の要素が上位にランクされ「静けさ」や「不快な臭いがない」など生活面をしのごく。



自然との接触 - 「草取り」が最多 レジャーでは「ドライブ」

日ごろの自然との接触は「草取り」が前回に引き続き断然多いが、続く「花づくり」「田畑の仕事」が大幅に増えた。全般的に接触の度合いが高まった。

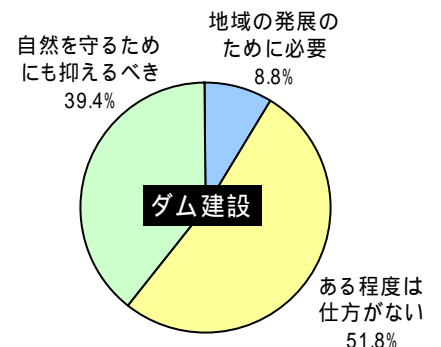
レジャー、スポーツ面では「ドライブ」と「温泉旅行」が圧倒的に上位に並び、順番にめだつた変動はない。嫌いな季節で「特にない」が増えた中で「スキー・スノーボード」が前回に引き続き4位をキープした。

開発・野生と規制

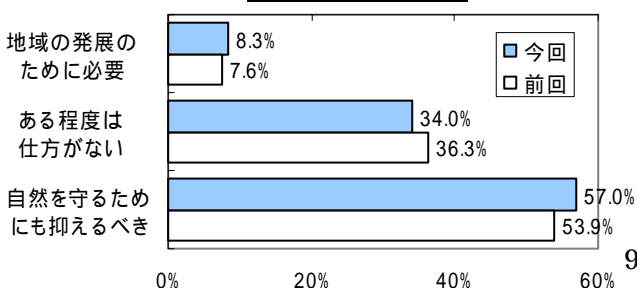
ダム建設 - 「ある程度は...」半数 「抑制」も39%

「長野県の自然環境を守るために、開発規制は役にたっている」との評価は65%。「もっと規制を行うべきだ」が80%の高率を示す。個別の開発については、ダム建設が「ある程度は仕方がない」がいぜん半数を超すが「自然を守るために抑えるべき」が39%に2倍以上伸びた。

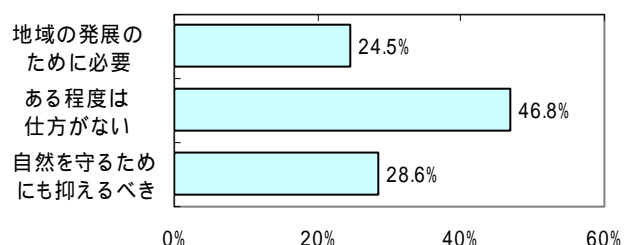
リゾート・マンションでは「抑制」が57%とさらに高まるが、観光道路には「抑制」29%、「必要」25%と分かれる。



リゾート・マンション



観光道路



野生動物増加の被害 - 「数を規制」半数 「なんともいえない」25%

野生動物が増えたことによる農作物の被害が、農家を困らせる事態には「数をコントロールして共存を図る」が過半数を占めるが、前回よりはややダウン。「懲らしめて、畑に来ないようにする」は、前回とほとんど変わらず「増加は自然の摂理であり、そのままにしておくより仕方がない」が10%に半減。

規制、放任の両論がともに後退する中で「なんともいえない」が25%まで伸びた。

生活環境と被害

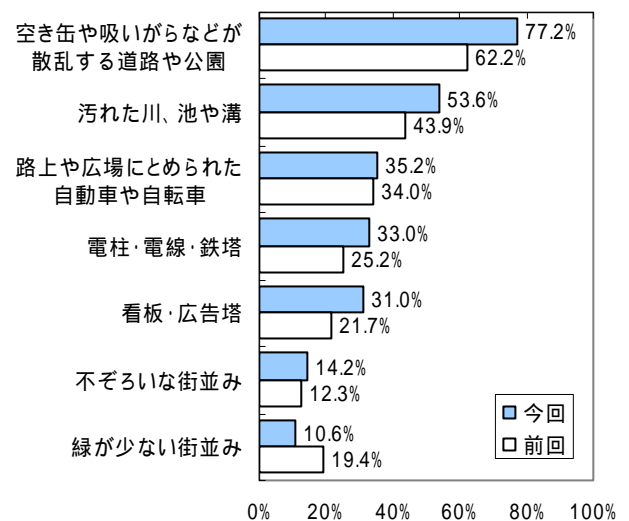
いま住んでいるところ - 「愛着」が90%近く

今住んでいるところに「愛着を感じている」が全体で90%近くを占め、前回と変わらない高率。住まいに望む環境には、トップ「周辺状況や立地条件を大事にしたい」に次いで「多少交通は不便でも、自然環境の良いところに」と「街の雰囲気やイメージを大事に」が上位に挙げられた。

地域の美観を損ねている - 「空き缶など散乱の道路、公園」

住んでいる地域の生活環境が10年前に比べて「良くなった」が全体で43%と、前回よりも十数ポイントものダウン。対照的に「悪くなった」が26%と10ポイント近く増えた。

地域の美観を損ねていると思う筆頭は「空き缶や吸い殻などが散乱する道路や公園」で、2番目は「汚れた川、池や溝」。「電柱・電線・鉄塔」「看板・広告塔」などいずれも増えた中で「緑が少ない街並み」だけは大幅に減少して最下位に。



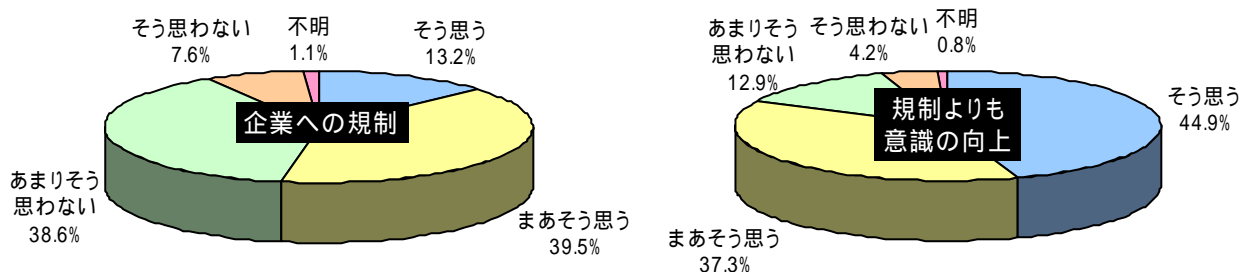
環境被害「車やオートバイの騒音」 続く「糞害」「悪臭・汚水」

日常生活で受けたことのある被害では「自動車やオートバイの騒音」が最も多く「犬、猫の糞害」「生活排水、ゴミ投棄による悪臭や水質汚染」がワースト3。前回と比べて、ほとんど変動がないのが特徴的。

環境保全のために、日ごろ心がけているのは「できるだけゴミを出さない」を筆頭に「リサイクル商品を購入し、不用品をリサイクルに」「空き缶回収など環境美化活動に積極参加」が上位3番に並んだ。総体的に、前回よりも取りくみの度合いが強まった。

生活環境のための企業規制 - 役立っていると「思う」54% 「思わない」46%

長野県の生活環境を守るための企業への規制が役に立っていると「思う」が53%、「思わない」は46%とかなり接近。その一方で、環境保護には人々の意識を高めることが法的規制よりも有効であると「思う」が80%台の高さを示す。

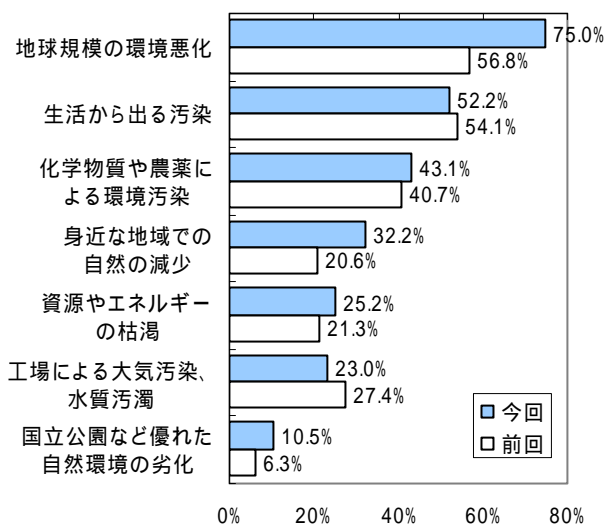


地球環境と保全の心がけ

環境で最も心配なこと - 「地球規模の環境悪化」

自然と環境で最も心配なことは「地球規模の環境悪化」が他を引き離す。地球温暖化、オゾン層破壊、熱帯林減少など地球環境に対する関心の高まりを反映したかたちで、前回よりも20ポイント近い大幅な増加ぶりだ。

2位「生活排水、ゴミなど生活から出る汚染」、3位「化学物質や農薬の環境汚染」も前回と同じだが、4位には「身近な地域での自然の減少」が6位から浮上し「工場による大気汚染、水質汚濁」と入れ替わった。

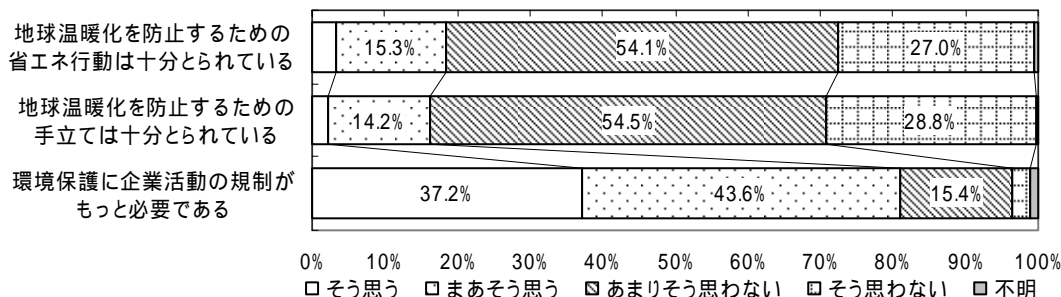


省エネの心がけ - 「電気消費を抑える」トップ

省エネルギーのために日ごろ心がけているのは「冷暖房、照明など電気消費を抑える」が断然トップ。2番目には「できるだけ長く使える品物を選ぶ」が食い込み、3位「できるだけゴミを出さない」、4位「リサイクル、再生品を優先的に使う」の上位に続き「排ガス、ガソリン消費を抑える車の利用」が入った。「太陽光や太陽熱など自然エネルギーを利用」は低位に置かれている。

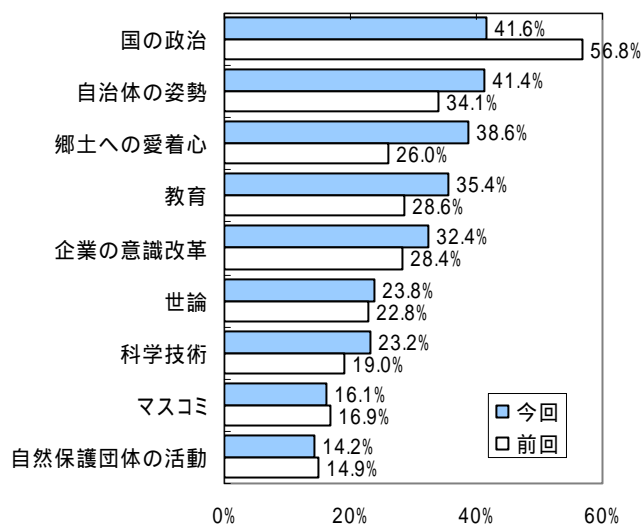
地球温暖化の防止の手立てや行動 - 「不十分」80%超

地球温暖化を防止するための省エネ行動が十分とられているかどうかについては、肯定的な評価が20%に届かず、否定的な受けとめが圧倒的。また、地球温暖化を防ぐ手立てについても、十分だとは思わない人が80%を突破する。さらに、地球温暖化はいずれ防止できると「思う」も22%程度。環境保護に企業の規制がもっと必要だと「思う」が80%の高さを示す。



環境破壊を食い止める力 - 「国の政治」と「自治体の姿勢」並ぶ

自然破壊や環境破壊を食い止める力として期待するのは「国の政治」と「自治体の姿勢」が上位に並び「郷土への愛着心」「教育」「企業の意識改革」が続く。「自然保護団体の活動」は振るわない。



単純集計

問1 あなたは、長野県に住んでいてもっとも好きな季節はいつですか

	全体	男性	女性
春	58.3%	52.2%	58.3%
夏	10.6%	11.7%	10.6%
秋	13.6%	15.7%	13.6%
冬	2.3%	3.5%	2.3%
どれも好き	13.5%	14.7%	13.5%
特にない	1.8%	2.2%	1.8%

問2 あなたが最も嫌いな季節はいつですか

	全体	男性	女性
春	1.8%	2.5%	1.8%
夏	5.4%	5.2%	5.4%
秋	1.3%	1.0%	1.3%
冬	63.2%	60.2%	63.2%
どれも嫌い	0.6%	0.5%	0.6%
特にない	27.7%	30.6%	27.7%

問3 あなたは、自分の郷土のことをどのように表現するのが好きですか

	全体	男性	女性
「信州の...」	35.3%	36.1%	35.3%
「長野県の...」	29.4%	30.1%	29.4%
「長野の...」	24.3%	20.4%	24.3%
「信濃の...」	3.0%	3.5%	3.0%
その他	0.8%	1.2%	0.8%
特にない	7.2%	8.7%	7.2%

問4 あなたは「信州」の言葉には、どんなことを思い浮かべますか(3つ以内)

	全体	男性	女性
山や川などの自然	67.3%	65.7%	67.3%
観光地・温泉	49.9%	48.5%	49.9%
ふるさと	30.0%	31.3%	30.0%
四季の風物詩	29.6%	29.1%	29.6%
県歌「信濃の国」	24.0%	22.1%	24.0%
食べもの	19.9%	19.4%	19.9%
祭り・伝統行事	16.1%	16.2%	16.1%
長野オリンピック	16.0%	14.2%	16.0%
教育	12.6%	13.4%	12.6%
長寿	8.7%	9.5%	8.7%
人情	7.2%	8.5%	7.2%
県民性	6.2%	8.5%	6.2%
その他	1.4%	2.0%	1.4%
特にない	0.9%	1.2%	0.9%

問5 あなたは、ここ数年の間に、次のことをしたことがありますか(いくつでも)

	全体	男性	女性
草取り	72.0%	66.9%	72.0%
花づくり	53.8%	39.1%	53.8%
田畑の仕事	53.0%	56.5%	53.0%
庭木の世話	51.1%	52.7%	51.1%
山菜・きのことり	50.4%	54.7%	50.4%
家庭菜園	49.7%	46.5%	49.7%

川や池の水遊び	27.9%	32.6%	27.9%
野原で花摘み	25.5%	17.7%	25.5%
たき火	23.6%	29.4%	23.6%
山林の手入れ	16.4%	25.9%	16.4%
昆虫・チョウ採集	10.3%	10.0%	10.3%
この中にはない	5.8%	7.5%	5.8%
不明	0.3%	0.5%	0.3%

問6 あなたは、ここ数年の間に、次のことをしたことがありますか(いくつでも)

	全体	男性	女性
ドライブ	86.0%	86.1%	86.0%
温泉旅行	73.3%	70.1%	73.3%
ハイキング	41.2%	36.8%	41.2%
スキー・スノーボード	29.6%	33.1%	29.6%
海水浴・スキューバダイビング	27.1%	27.4%	27.1%
釣り	21.6%	30.8%	21.6%
キャンプ	21.1%	24.6%	21.1%
登山	19.8%	23.1%	19.8%
サイクリング	10.1%	11.2%	10.1%
ボート・カヌー	2.5%	3.5%	2.5%
この中にはない	2.9%	3.7%	2.9%
不明	0.4%	0.2%	0.4%

問7 あなたは、これから次のことをしたいと思いませんか(いくつでも)

	全体	男性	女性
温泉旅行	77.9%	73.9%	77.9%
ドライブ	54.5%	52.5%	54.5%
ハイキング	41.5%	35.3%	41.5%
キャンプ	36.1%	38.8%	36.1%
釣り	26.6%	38.6%	26.6%
登山	25.0%	28.4%	25.0%
海水浴・スキューバダイビング	24.7%	25.6%	24.7%
スキー・スノーボード	21.7%	24.4%	21.7%
サイクリング	19.5%	18.9%	19.5%
ボート・カヌー	6.4%	8.7%	6.4%
この中にはない	4.9%	6.5%	4.9%
不明	0.3%	0.0%	0.3%

問8 あなたは、野生動物が増えて畑や果樹園を荒らし、農家が困っているとき、どうしたらよいと思いませんか

	全体	男性	女性
増えすぎたのなら、数をコントロールして共存をはかる	51.3%	55.2%	51.3%
作物を荒らした動物をこらしめて、畑に来ないようにする	13.2%	13.4%	13.2%
野生動物の増加は自然の摂理であり、そのままにしておくより仕方がない	10.1%	11.9%	10.1%
なんともいえない	25.3%	19.4%	25.3%

問 9-A ダム建設	全体	男性	女性
地域の発展のために必要だと思う	8.8%	11.7%	8.8%
ある程度は仕方がない	51.6%	51.7%	51.6%
自然を守るためにも抑えるべき	39.3%	36.6%	39.3%
不明	0.3%	0.0%	0.3%

問 9-B リゾート・マンション	全体	男性	女性
地域の発展のために必要だと思う	8.3%	9.2%	8.3%
ある程度は仕方がない	34.0%	35.1%	34.0%
自然を守るためにも抑えるべき	57.0%	55.5%	57.0%
不明	0.6%	0.2%	0.6%

問 9-C 観光道路	全体	男性	女性
地域の発展のために必要だと思う	24.5%	25.9%	24.5%
ある程度は仕方がない	46.8%	47.0%	46.8%
自然を守るためにも抑えるべき	28.6%	27.1%	28.6%
不明	0.1%	0.0%	0.1%

問 10 あなたは、いま住んでいるところにどの程度愛着を感じますか	全体	男性	女性
愛着を感じている	49.9%	53.0%	49.9%
まあ愛着を感じている	38.3%	37.1%	38.3%
あまり愛着を感じない	5.4%	4.0%	5.4%
愛着を感じない	1.9%	1.7%	1.9%
どちらともいえない	4.4%	4.2%	4.4%

問 11 あなたが身近な環境で特に重要と思うことは何ですか(3つ以内)	全体	男性	女性
水のきれいさ	76.0%	76.6%	76.0%
緑の豊かさ	70.7%	67.9%	70.7%
大気きれいさ	52.1%	48.0%	52.1%
景観の美しさ	35.1%	37.1%	35.1%
静けさ	23.6%	26.6%	23.6%
不快な臭いが無い	13.1%	13.4%	13.1%
清潔さ	12.4%	11.4%	12.4%
水や水辺とのふれあい	10.6%	13.7%	10.6%
特になし	0.3%	0.5%	0.3%

問 12 あなたが住んでいる地域の美観を損ねていると思うものは何ですか(3つ以内)	全体	男性	女性
空き缶や吸いがらなどが散乱する道路や公園	77.2%	78.6%	77.2%

汚れた川、池や溝	53.6%	52.5%	53.6%
路上や広場にとめられた自動車や自転車の電柱・電線・鉄塔	35.2%	32.8%	35.2%
看板・広告塔	33.0%	41.8%	33.0%
不ぞろいな街並み	31.0%	32.6%	31.0%
緑が少ない街並み	14.2%	12.2%	14.2%
特になし	10.6%	10.9%	10.6%
	4.5%	3.7%	4.5%

問 13 あなたは、ここ数年間に次のような被害を受けたことがありますか(頻度の多いものを3つまで)

	全体	男性	女性
自動車やオートバイの騒音	52.8%	54.5%	52.8%
犬、猫の糞害	33.8%	32.1%	33.8%
生活排水、ゴミ投棄による悪臭や水質汚染	18.0%	19.7%	18.0%
ちり紙交換、物売りなどのスピーカーの雑音	15.1%	13.9%	15.1%
稲やワラの野焼き、ゴミ焼却の煙害	13.5%	10.0%	13.5%
工場、建設現場から出る騒音や振動、悪臭、大気汚染	12.1%	11.2%	12.1%
養豚、養鶏場、牧畜などの悪臭など	8.8%	11.2%	8.8%
隣近所のピアノ、ステレオ、エアコンの音など家庭から出る雑音	2.9%	3.5%	2.9%
特になし	24.0%	24.4%	24.0%
不明	0.3%	0.2%	0.3%

問 14 あなたが住んでいる地域の生活環境は、10年前と比べて良くなったと思いますか

	全体	男性	女性
良くなった	15.9%	13.4%	15.9%
どちらかといえば良くなった	26.6%	30.1%	26.6%
どちらかといえば悪くなった	15.3%	16.2%	15.3%
悪くなった	10.8%	12.4%	10.8%
変わらない	19.4%	19.2%	19.4%
なんともいえない・わからない	11.7%	8.7%	11.7%
不明	0.3%	0.0%	0.3%

問 15 あなたは、自然と生活環境について、何を最も心配していますか（3つ以内）

	全体	男性	女性
地球温暖化、オゾン層破壊、熱帯林減少など地球規模の環境悪化	75.0%	75.4%	75.0%
生活排水、ゴミなど生活から出る汚染	52.2%	52.2%	52.2%
化学物質や農薬による環境汚染	43.1%	37.6%	43.1%
身近な地域での自然の減少	32.2%	31.6%	32.2%
資源やエネルギーの枯渇	25.2%	28.4%	25.2%
工場による大気汚染、水質汚濁	23.0%	23.9%	23.0%
国立公園など優れた自然環境の劣化	10.5%	11.4%	10.5%
特になし	4.0%	4.0%	4.0%
不明	0.1%	0.2%	0.1%

問 16 あなたが環境保全のために、日ごろ心がけていることは何ですか（3つ以内）

	全体	男性	女性
できるだけゴミを出さない	49.9%	49.0%	49.9%
再生紙などリサイクル商品を購入し、不用品をリサイクルに回す	45.0%	38.3%	45.0%
空き缶回収など地域の環境美化活動に積極的に参加	42.6%	41.8%	42.6%
屋外で悪臭の出るものを燃やさない	35.7%	37.6%	35.7%
公園などの植物を荒らさない	35.6%	36.1%	35.6%
使い捨て商品は出来るだけ使わない	30.4%	29.6%	30.4%
植樹、植栽による緑化	19.8%	20.1%	19.8%
テレビやステレオの音量に注意	12.2%	11.7%	12.2%
特になし	2.5%	3.7%	2.5%
不明	0.4%	0.5%	0.4%

問 17 あなたは日ごろ、省エネルギーのために、主にどんなことを心がけていますか（3つ以内）

	全体	男性	女性
冷暖房、照明など電気消費を抑える	74.0%	71.6%	74.0%
できるだけ長く使える品物を選ぶ	49.7%	51.0%	49.7%
できるだけゴミを出さない	45.4%	43.0%	45.4%
リサイクル、再生品を優先的に使う	32.9%	29.1%	32.9%
排ガス、ガソリン消費を抑える車の利用	22.7%	25.6%	22.7%
住まいの断熱効果を高める	18.9%	17.4%	18.9%
低いフロアでエレベーターに乗らない	14.1%	15.9%	14.1%
太陽光や太陽熱など	13.1%	13.2%	13.1%

自然エネルギーを利用する

	全体	男性	女性
その他	0.0%	0.0%	0.0%
特になし	2.6%	3.0%	2.6%
不明	0.1%	0.0%	0.1%

問 18-A 長野県の自然環境を守るために、開発の規制は役に立っている

	全体	男性	女性
そう思う	22.3%	25.4%	22.3%
まあそう思う	42.2%	41.0%	42.2%
あまりそう思わない	28.5%	26.1%	28.5%
そう思わない	6.3%	7.2%	6.3%
不明	0.6%	0.2%	0.6%

問 18-B 長野県の生活環境を守るための企業への規制は役に立っている

	全体	男性	女性
そう思う	13.2%	15.4%	13.2%
まあそう思う	39.5%	36.3%	39.5%
あまりそう思わない	38.6%	38.1%	38.6%
そう思わない	7.6%	9.7%	7.6%
不明	1.1%	0.5%	1.1%

問 18-C 地球温暖化を防止するための手立ては十分とられている

	全体	男性	女性
そう思う	2.1%	2.7%	2.1%
まあそう思う	14.2%	14.4%	14.2%
あまりそう思わない	54.5%	49.5%	54.5%
そう思わない	28.8%	33.1%	28.8%
不明	0.4%	0.2%	0.4%

問 18-D 地球温暖化を防止するための省エネ行動は十分とられている

	全体	男性	女性
そう思う	3.2%	3.7%	3.2%
まあそう思う	15.3%	15.7%	15.3%
あまりそう思わない	54.1%	49.3%	54.1%
そう思わない	27.0%	31.1%	27.0%
不明	0.5%	0.2%	0.5%

問 18-E 環境保護には人々の意識を高めることが法的規制よりも有効である

	全体	男性	女性
そう思う	44.9%	46.5%	44.9%
まあそう思う	37.3%	37.8%	37.3%
あまりそう思わない	12.9%	10.4%	12.9%
そう思わない	4.2%	4.7%	4.2%
不明	0.8%	0.5%	0.8%

問 18-F 環境保護に企業活動の規制がもっと必要である

	全体	男性	女性
そう思う	37.2%	37.1%	37.2%
まあそう思う	43.6%	42.3%	43.6%
あまりそう思わない	15.4%	17.2%	15.4%
そう思わない	2.6%	2.7%	2.6%
不明	1.1%	0.7%	1.1%

問 18-G 長野県はもっと自然環境を守るための規制を行うべきである

	全体	男性	女性
そう思う	33.0%	32.8%	33.0%
まあそう思う	46.7%	45.3%	46.7%
あまりそう思わない	16.4%	17.4%	16.4%
そう思わない	3.3%	4.0%	3.3%
不明	0.6%	0.5%	0.6%

問 18-H 地球温暖化はいずれ防止することができる

	全体	男性	女性
そう思う	5.3%	7.2%	5.3%
まあそう思う	16.6%	15.4%	16.6%
あまりそう思わない	44.9%	42.3%	44.9%
そう思わない	32.9%	34.8%	32.9%
不明	0.3%	0.2%	0.3%

問 19 住まいについて、あなたの考えに近いものを挙げてください(いくつでも)

	全体	男性	女性
周辺状況や立地条件を大事にしたい	56.9%	58.5%	56.9%
多少交通は不便でも、自然環境の良いところに住みたい	50.4%	53.5%	50.4%
街の雰囲気やイメージを大事にしたい	47.5%	43.5%	47.5%
仕事さえあれば、地方都市に住みたい	29.1%	32.8%	29.1%
自然環境はともかく、生活に便利なおところに住みたい	24.8%	22.4%	24.8%
生活が不便でも、街並みや家並みの良い住宅地に住みたい	17.0%	18.2%	17.0%
狭くても市街地に近いところに住みたい	16.5%	15.9%	16.5%
将来発展しそうな場所かどうかを重視したい	13.7%	15.2%	13.7%
自分の考えに近いものはない	2.4%	1.2%	2.4%

問 20 あなたは、自然破壊、環境破壊をくい止める力になるのは何だと思いますか(3つ以内)

	全体	男性	女性
国の政治	41.6%	41.8%	41.6%
自治体の姿勢	41.4%	40.8%	41.4%
郷土への愛着心	38.6%	36.3%	38.6%
教育	35.4%	41.3%	35.4%
企業の意識改革	32.4%	33.3%	32.4%
世論	23.8%	23.1%	23.8%
科学技術	23.2%	28.4%	23.2%
マスコミ	16.1%	14.2%	16.1%
自然保護団体の活動	14.2%	11.9%	14.2%
その他	1.1%	1.7%	1.1%
何も無い	0.8%	1.0%	0.8%
わからない	2.9%	1.7%	2.9%
不明	0.3%	0.5%	0.3%

問 21-A 新製品が発売されたときよく人に話したり教えたりする

	全体	男性	女性
--	----	----	----

そう思う	15.6%	13.7%	15.6%
まあそう思う	19.9%	20.4%	19.9%
あまりそう思わない	39.1%	40.3%	39.1%
そう思わない	24.7%	24.9%	24.7%
不明	0.6%	0.7%	0.6%

問 21-B 話題になる映画や本が出たときよく人に話したり教えたりする

	全体	男性	女性
そう思う	13.7%	10.9%	13.7%
まあそう思う	29.0%	24.9%	29.0%
あまりそう思わない	38.1%	42.5%	38.1%
そう思わない	18.8%	21.1%	18.8%
不明	0.4%	0.5%	0.4%

問 21-C 仲間うちでは物知りで通っている

	全体	男性	女性
そう思う	3.9%	3.7%	3.9%
まあそう思う	15.4%	18.2%	15.4%
あまりそう思わない	44.5%	43.3%	44.5%
そう思わない	35.9%	34.6%	35.9%
不明	0.3%	0.2%	0.3%

問 21-D ほかの人と違う個性的な生き方をしている

	全体	男性	女性
そう思う	7.3%	8.7%	7.3%
まあそう思う	16.5%	18.4%	16.5%
あまりそう思わない	48.8%	47.5%	48.8%
そう思わない	27.4%	25.4%	27.4%

問 21-E 平均的日本人とちょっと違う生活をしている

	全体	男性	女性
そう思う	3.0%	3.7%	3.0%
まあそう思う	8.1%	9.2%	8.1%
あまりそう思わない	45.9%	48.3%	45.9%
そう思わない	42.9%	38.6%	42.9%
不明	0.1%	0.2%	0.1%

問 21-F みんなと同じような生活をするのはつまらない

	全体	男性	女性
そう思う	7.7%	10.0%	7.7%
まあそう思う	15.8%	17.4%	15.8%
あまりそう思わない	45.9%	44.8%	45.9%
そう思わない	30.6%	27.9%	30.6%

問 21-G 出世よりは自分の生活をエンジョイしたい

	全体	男性	女性
そう思う	35.3%	36.6%	35.3%
まあそう思う	41.2%	40.5%	41.2%
あまりそう思わない	16.4%	17.4%	16.4%
そう思わない	6.7%	5.2%	6.7%
不明	0.4%	0.2%	0.4%

問 21-H 経済的に恵まれなくても気ままに楽しく暮らせばよいと思う

	全体	男性	女性
そう思う	22.2%	25.4%	22.2%
まあそう思う	36.1%	37.1%	36.1%
あまりそう思わない	31.3%	29.6%	31.3%
そう思わない	9.8%	7.5%	9.8%
不明	0.6%	0.5%	0.6%

問 21-I 仕事であまり認められなくても趣味やレジャーで他人から尊敬されればよい

	全体	男性	女性
そう思う	11.0%	12.9%	11.0%
まあそう思う	24.5%	25.4%	24.5%
あまりそう思わない	45.1%	43.5%	45.1%
そう思わない	18.7%	18.2%	18.7%
不明	0.8%	0.0%	0.8%

問 21-J 人生は結局ひとりぼっちだから人にたのまず自分で頑張るしかない

	全体	男性	女性
そう思う	15.1%	17.7%	15.1%
まあそう思う	23.8%	23.6%	23.8%
あまりそう思わない	38.2%	37.1%	38.2%
そう思わない	22.4%	21.1%	22.4%

問 21-K 何かやるときは他人に頼らず自分の判断で決める

	全体	男性	女性
そう思う	22.4%	26.1%	22.4%
まあそう思う	40.0%	42.5%	40.0%
あまりそう思わない	29.6%	25.9%	29.6%
そう思わない	7.9%	5.5%	7.9%

問 21-L 人は世間の目などを気にせずにできるだけ自分に忠実に生きるのがよいと思う

	全体	男性	女性
そう思う	26.0%	27.6%	26.0%
まあそう思う	39.7%	41.5%	39.7%
あまりそう思わない	26.2%	23.4%	26.2%
そう思わない	8.1%	7.5%	8.1%

問 22 あなたは、小泉内閣を支持しますか

	全体	男性	女性
支持する	10.0%	10.7%	10.0%
どちらかといえば	46.0%	43.3%	46.0%
支持する	28.4%	28.6%	28.4%
支持しない	14.2%	15.7%	14.2%
不明	1.4%	1.7%	1.4%

問 23 あなたは、どの政党を支持しますか

	全体	男性	女性
自民党	26.7%	26.1%	26.7%

民主党	14.1%	16.4%	14.1%
共産党	3.5%	3.7%	3.5%
公明党	3.0%	2.2%	3.0%
社民党	1.8%	2.0%	1.8%
その他の政党	0.4%	0.0%	0.4%
支持する政党はない	49.4%	48.3%	49.4%
不明	1.0%	1.2%	1.0%

問 24 あなたは、田中県政を支持しますか

	全体	男性	女性
支持する	14.5%	16.2%	14.5%
どちらかといえば	42.0%	37.3%	42.0%
支持する	27.4%	27.1%	27.4%
支持しない	15.3%	18.4%	15.3%
不明	0.9%	1.0%	0.9%

問 25-A 1日に新聞を読む時間

	全体	男性	女性
30分未満	50.6%	46.8%	50.6%
30分以上～	32.0%	35.1%	32.0%
1時間未満			
1時間以上	11.6%	13.9%	11.6%
ほとんど読まない	5.8%	4.2%	5.8%

問 25-B 1日にテレビをみる時間

	全体	男性	女性
1時間未満	15.1%	14.4%	15.1%
1時間以上～	36.3%	37.1%	36.3%
2時間未満			
2時間以上～	28.8%	28.6%	28.8%
3時間未満			
3時間以上	17.8%	17.4%	17.8%
ほとんどみない	2.0%	2.5%	2.0%

問 25-C インターネットの使用

	全体	男性	女性
使っている	39.3%	44.3%	39.3%
使っていない	50.8%	45.8%	50.8%
不明	9.8%	10.0%	9.8%

問 26 あなたは、全体として現在の生活にどの程度満足していますか

	全体	男性	女性
かなり満足	8.1%	5.5%	8.1%
どちらかといえば	63.2%	60.7%	63.2%
満足			
どちらかといえば	16.6%	21.4%	16.6%
不満			
全く不満	2.8%	3.5%	2.8%
どちらかとも	9.2%	8.7%	9.2%
いえない			
不明	0.1%	0.2%	0.1%

質問票

問1 あなたは、長野県に住んでいて、最も好きな季節はいつですか

春	冬
夏	どれも好き
秋	特にない

問2 それでは、あなたが最も嫌いな季節はいつですか

春	冬
夏	どれも嫌い
秋	特にない

問3 あなたは、自分の郷土のことをどのように表現するのが好きですか。

「長野県の…」	「信濃の…」
「長野の…」	その他()
「信州の…」	特にない

問4 あなたは「信州」の言葉には、どんなことを思い浮かべますか。3つに絞ってお答えください。

祭り・伝統行事	四季の風物詩	ふるさと
食べもの	長野オリンピック	県歌「信濃の国」
人情	観光地・温泉	その他
長寿	山や川などの自然	()
教育	県民性	特にない

問5 あなたは、ここ数年の間に、次のことをしたことがありますか。いくつでも挙げてください。

山林の手入れ	花づくり
田畑の仕事	たき火
家庭菜園	山菜・きのことり
庭木の世話	昆虫・チョウ採集
野原で花摘み	川や池の水遊び
草取り	この中にはない

問6 あなたは、ここ数年の間に、次のことをしたことがありますか。いくつでも挙げてください。

ハイキング	釣り
登山	ボート・カヌー
ドライブ	スキー・スノーボード
サイクリング	温泉旅行
キャンプ	この中にはない
海水浴・スキューバダイビング	

問7 あなたは、これから次のことをしたいと思いませんか。いくつでも挙げてください。

ハイキング	釣り
登山	ボート・カヌー
ドライブ	スキー・スノーボード
サイクリング	温泉旅行
キャンプ	この中にはない
海水浴・スキューバダイビング	

問8 あなたは、野生動物が増えて、畑や果樹園を荒らし、農家が困っている時、どうしたらよいと思いますか。

作物を荒らした動物をこらしめて、畑に来ないようにする
増えすぎたのなら、数をコントロールして共存を図る
野生動物の増加は自然の摂理（せつり）であり、そのままにして
おくより仕方がない
なんともいえない

問9 あなたは、次の「開発」について、どう思いますか

A ダム建設

地域の発展のために必要だと思う
ある程度は仕方がない
自然を守るためにも抑えるべき

B リゾート・マンション

地域の発展のために必要だと思う
ある程度は仕方がない
自然を守るためにも抑えるべき

C 観光道路

地域の発展のために必要だと思う
ある程度は仕方がない
自然を守るためにも抑えるべき

問10 あなたは、いま住んでいるところにどの程度愛着を感じますか。

愛着を感じている 愛着を感じない
まあ愛着を感じている どちらともいえない
あまり愛着を感じない

問11 あなたが身近な環境で特に重要と思うことを、3つに絞ってお答えください。

水のきれいさ	水や水辺とのふれあい	静けさ
緑の豊かさ	大気きれいさ	清潔さ
景観の美しさ	不快な臭いがない	特にない

問12 あなたが住んでいる地域的美観を損ねていると思うものを、3つに絞ってお答えください。

緑が少ない街並み	電柱・電線・鉄塔
汚れた川、池や溝	看板・広告塔
空き缶や吸いがらなどが	不ぞろいな街並み
散乱する道路や公園	特にない
路上や広場にとめられた自動車や自転車	

問13 あなたは、ここ数年間に次のような被害を受けたことがありますか。頻度の多いものを3つまでお答えください。

隣近所のピアノ、ステレオ、エアコンの音など家庭から出る騒音
ちり紙交換、物売りなどのスピーカーの騒音
工場、建設現場から出る騒音や振動、悪臭、大気汚染
生活排水、ゴミ投棄による悪臭や水質汚染
稲やワラの野焼き、ゴミ焼却の煙害
養豚、養鶏場、牧畜などの悪臭など
自動車やオートバイの騒音
犬、猫の糞害
特にない

問14 あなたが住んでいる地域の生活環境は、10年前と比べて良くなったと思いますか。

- | | |
|---------------|----------------|
| 良くなった | 悪くなった |
| どちらかといえば良くなった | 変わらない |
| どちらかといえば悪くなった | なんともいえない・わからない |

問15 あなたは、自然と生活環境について、なにを最も心配していますか。3つに絞ってお答えください。

- 生活廃水、ごみなど生活から出る汚染
- 工場による大気汚染、水質汚濁
- 化学物質や農薬による環境汚染
- 国立公園など優れた自然環境の劣化
- 身近な地域での自然の減少
- 資源やエネルギーの枯渇
- 地球温暖化、オゾン層破壊、熱帯林減少など地球規模の環境悪化
- 特にない

問16 あなたが環境保全のために、日ごろ心がけていることはなんでしょうか。3つに絞ってお答えください。

- 公園などの植物を荒らさない
- 空き缶回など地域の環境美化活動に積極的に参加
- 再生紙などリサイクル商品を購入し、不用品をリサイクルに回す
- 使い捨て商品はできるだけ使わない
- 屋外で悪臭の出るものを燃やさない
- できるだけゴミを出さない
- テレビやステレオの音量に注意
- 植樹、植栽による緑化
- 特にない

問17 あなたは日ごろ、省エネルギーのために、主にどんなことを心がけていますか。3つに絞ってお答えください。

- 冷暖房、照明など電気消費を抑える
- 排ガス、ガソリン消費を抑える車の利用
- 住まいの断熱効果を高める
- リサイクル、再生品を優先的に使う
- 太陽光や太陽熱など自然エネルギーを利用する
- できるだけゴミを出さない
- 低いフロアでエレベーターに乗らない
- できるだけ長く使える品物を選ぶ
- その他 ()
- 特にない

問18 次のような意見は、あなたの意見に近いですか。あてはまる数字に をお付けください。

		そう思う	まあ そう思う	思わない あまりそう	思わない そう
A	長野県の自然環境を守るために、開発の規制は役に立っている				
B	長野県の生活環境を守るための企業への規制は役に立っている				
C	地球温暖化を防止するための手立ては十分とられている				
D	地球温暖化を防止するための省エネ行動は十分とられている				
E	環境保護には人々の意識を高めることが法的規制よりも有効である				
F	環境保護には企業活動の規制がもっと必要である				
G	長野県はもっと自然環境を守るための規制を行うべきである				
H	地球温暖化はいずれ防止することができる				

問19 住まいについて、あなたの考えに近いものをいくつか挙げてください。

- 狭くても市街地に近いところに住みたい
- 仕事さえあれば、地方都市に住みたい
- 周辺状況や立地条件を大事にしたい
- 多少交通は不便でも、自然環境のよいところに住みたい
- 自然環境はともかく、生活に便利なところに住みたい
- 生活が不便でも、町並みや家並みのよい住宅地に住みたい
- 街の雰囲気やイメージを大事にしたい
- 将来発展しそうな場所かどうかを重視したい
- 自分の考えに近いものはない

問20 あなたは、自然破壊、環境破壊をくい止める力になるのは、結局なにだと思いますか。3つに絞ってお答えください。

- | | | |
|------|---------|-----------|
| 科学技術 | マスコミ | 自然保護団体の活動 |
| 国の政治 | 自治体の姿勢 | その他() |
| 世論 | 企業の意識改革 | 何もない |
| 教育 | 郷土への愛着心 | わからない |

問21 あなたご自身の考え方についておたずねします。あてはまる数字に をお付けください。

		そう思う	まあ そう思う	あまり 思わない	そう 思わない
A	新製品が発売されたときよく人に話したり教えたりする				
B	話題になる映画や本が出たときよく人に話したり教えたりする				
C	仲間うちでは物知りで通っている				
D	他の人と違う個性的な生き方をしている				
E	平均的日本人とちょっと違う生活をしている				
F	みんなと同じような生活をするのはつまらない				
G	出世よりは自分の生活をエンジョイしたい				
H	経済的に恵まれなくても気ままに楽しく暮らせればよいと思う				
I	仕事であまり認められなくても趣味やレジャーで他人から尊敬されればよい				
J	人生は結局ひとりぼっちだから人にたのまず自分で頑張るしかない				
K	何かやるときは他人に頼らず自分の判断で決める				
L	人は世間の目などを気にせずできるだけ自分に忠実に生きるのがよいと思う				

問22 あなたは、小泉内閣を支持しますか。

支持する

どちらかといえば支持する

どちらかといえば支持しない

支持しない

問23 あなたは、どの政党を支持しますか。

自民党

民主党

公明党

共産党

社民党

その他の政党()

支持する政党はない

問24 あなたは、田中県政を支持しますか。

支持する

どちらかといえば支持する

どちらかといえば支持しない

支持しない

問25 あなたは日ごろ、新聞などメディアには、どの程度かかわっていますか。

- | | | |
|---|-------------|----------|
| A | 1日に新聞を読む時間 | |
| | 30分未満 | 1時間以上 |
| | 30分以上～1時間未満 | ほとんど読まない |
| B | 1日にテレビをみる時間 | |
| | 1時間未満 | 3時間以上 |
| | 1時間以上～2時間未満 | ほとんどみない |
| | 2時間以上～3時間未満 | |
| C | インターネットの使用 | |
| | 使っている | 使っていない |

問26 あなたは、全体として現在の生活にどの程度満足していますか。

- | | |
|------------|-----------|
| かなり満足 | 全く不満 |
| どちらかといえば満足 | どちらともいえない |
| どちらかといえば不満 | |

フェイスシート

- | | | | |
|------|---|---|---|
| F 1 | 性別 | 男性 | 女性 |
| F 2 | 年齢 | 20代
30代
40代 | 50代
60代
70代以上 |
| F 3 | 居住地域 | 北信 東信 | 中信 南信 |
| F 4 | 居住地の市郡別 | 市部 (市) | 郡部 (町・村) |
| F 5 | 職業 | 農林漁業
商工自営
サービス系従事者
事務・技術系従事者
現業系従事者 | 管理職、役員
主婦(専業)
自由業
その他(パート・アルバイトなど)
無職 |
| F 6 | 結婚の経験 | 既婚 | 未婚 |
| F 7 | 住居の形態 | 持ち家・一戸建て
持ち家・集合住宅
借家(公営含む)・一戸建て | 借家(公営含む)・集合住宅
その他() |
| F 8 | 出生地 | 長野県内 | 長野県外() |
| F 9 | 県内の居住年数 | 5年未満
5年以上～10年未満
10年以上～20年未満 | 20年以上～30年未満
30年以上～40年未満
40年以上 |
| F 10 | 現在の日本の社会の暮らし向きを6つに分けるとすれば、あなたの家庭はどこあたりに入ると思いますか | 上の上
上の下
中の上
中の下 | 下の上
下の下
なんともいえない |